

2009 年度

日本雪氷学会北海道支部 研究発表会

日時：2009年6月23日（火）9:25～18:05

場所：北海道大学 学術交流会館 第一会議室

札幌市北区北8条西5丁目（北大正門前、案内所の隣）

入場無料（会員以外の参加も歓迎します）

Session I（吹雪・防雪林）：9:30-11:00

2008年2月長沼吹雪災害から学ぶ
吹き止め柵に発生する吹きだまりの風洞実験による再現性について
屋根の雪庇を防止する格子フェンスの効果（2008-2009年冬期）
吹雪時に人間が感じる視程と視程計や吹雪計による計測値との関係
寒さの害の一形態としての針葉樹類の幹の日焼け・樹皮剥がれについて
一般国道12号岩見沢市岡山地区における道路防雪林の植栽経過、現況および向後の対策について

丹治和博（日本気象協会北海道支社）ほか
山崎貴志（寒地土木研究所）ほか
川村文芳（北海道開発技術センター）ほか
武知洋太（寒地土木研究所）ほか
斎藤新一郎（北海道開発技術センター）
阿部正明（北海道開発技術センター）ほか

Session II（雪崩）：11:10-12:10

すり抜け雪崩と点発生乾雪表層雪崩（スラフ）
すり抜け雪崩と点発生乾雪表層雪崩（スラフ）を分ける雪の安息角
2009年3月羊蹄山雪崩積雪調査について～積雪観測結果と気象からの考察～
2009年2月にニトヌプリで発生した雪崩の調査報告

竹内政夫（NPO 雪氷ネットワーク）
成田英器（NPO 雪氷ネットワーク）ほか
中村一樹（日本気象協会北海道支社）ほか
山野井克己（森林総研北海道支所）ほか

Session III（積雪・着雪・雪渓）：13:15-14:15

樹冠による降雪遮断量の評価
地中レーダー（GPR）による知床峠の積雪観測（2009年）
架空電線の捻れ剛性を模擬した電線サンプルによる着雪観測
大雪山「雪壁雪渓」の変動

久野友靖（北大環境科学院）ほか
木下陽介（北見工業大学）ほか
久保雅弘（北海道電力総合研究所）ほか
高橋修平（北見工業大学）ほか

Session IV（生活・ハイドレート・氷河・海氷）：14:15-15:30

冬季の公園における雪上活動の呼吸循環応答
ガスハイドレート生成時のゲストガス同位体分別～バイカル湖の天然ガスハイドレートの例～
2008年アラスカ・オーロラピークにおける氷河流動測定・氷厚探査
マッコール氷河における降雪及び融解、再凍結の考察
知床半島ウトロを中心としたオホーツク海南西部における海水勢力と沿岸の気象条件

須田力（北方圏体育スポーツ研究会）ほか
八久保晶弘（北見工業大学）ほか
福田武博（北大環境科学院）ほか
日下稜（北見工業大学）ほか
小杉知史（北見工業大学）ほか

Session V（剪断強度）：15:45-16:30

自然積雪でのベーン試験器とシアフレームの剪断強度測定比較
ベーンの回転速度と剪断強度およびプッシュゲージの直径と硬度との関係
あられを含む積雪の剪断強度の時間変化について

大場亜紀（北見工業大学）ほか
横山博之（寒地土木研究所）ほか
松下拓樹（寒地土木研究所）ほか

Session VI（道路）：16:30-18:00

光学センサーを用いた路面凍結検知計開発の研究
精糖残渣（ライムケーキ）を活用した凍結路面対策に関する研究
路面のすべり抵抗値を用いた冬期道路の性能評価手法の開発について
凍結防止剤の事前散布効果に関する基礎的考察
大きくなる気候変動と冬期道路管理
道路法面の小段が持つ全層雪崩抑止効果の評価モデル

ヌアスムグリ アリマス（北見工業大学）ほか
高橋尚人（寒地土木研究所）ほか
徳永ロベルト（寒地土木研究所）ほか
宮本修司（寒地土木研究所）ほか
石本敬志（日本気象協会北海道支社）ほか
松澤勝（寒地土木研究所）ほか

問い合わせ先：社団法人 日本雪氷学会北海道支部 事務局
理事（総務主任） 寒地土木研究所 松澤勝（011-841-5553）

